

第39～41回 論文精読セミナーのおしらせ

令和3年5月8日（土曜日）第39回論文精読セミナー

主催：当研究所

論文内容：フルボ酸・フミン酸の植物への作用機作

腐植物質が植物の根の増殖を増やすことは世界的によく知られているが、その学問的メカニズムを各種論文を引用し要約した総説を入手できた。表題の物質を高濃度を含む水溶液「HS-2」の開発に成功した勉強会グループ（4名）の方々が教えて下さったのである。現在連載執筆中の「農耕と園芸」にもぜひ、紹介したく、翻訳者をお願いし、幸い了解を得て急ぎ勉強会資料とした。

場所：会場がコロナのため使えず、ZOOM会議とする。

参加費：3000円、論文全体翻訳および要約の図表等コピーを送付します。

事前登録必要：会議参加等、準備のため。

令和3年5月8日（土曜日）第40回論文精読セミナー

主催：当研究所

論文内容：ダトノフらの植物への各種ケイ素資材の効果についての試験データ（論文報告）の紹介

内容：第38回勉強会で、葉面散布の古典的論文を精読したが、ケイ素の葉面散布は病害抵抗性誘導はするが、植物体のケイ素含有率の増加はあまりしないようである。非常に重要な知見で論文を精読する。

場所：県民会館 7F「ゆり」

参加費：3000円、論文全体翻訳および要約の図表等コピーを送付します。

事前登録必要：会議参加等、準備のため。

令和3年5月8日（土曜日）第41回論文精読セミナー

主催：当研究所

論文内容：ケイ酸代謝の世界的第一人者である、馬建鋒教授の植物代謝・転流の視点から見た、ケイ酸のヒトの健康への関わり（最新英文学術誌総説）

場所：兵庫県民会館 7F「ゆり」

参加費：3000円、論文全体翻訳および要約の図表代

事前登録必要：コピー等準備のため。

目的：研究者仲間による論文精読セミナーで、本研究所の学術知見の源泉でもある。そのため。一定レベル以上の研究者（1年間に1回程度は話題提供者になれる者）は参加無料とする。